



送料サービス!!

輸入CDとビデオを合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス。(一部例外有り)ただし品切れに備え、第2第3希望をお知らせ下さい。

現在、ニュースレター発送時に、料金受取人払いのハガキを入れていません。B.O.M.との連絡に郵便を使われる方は、「料受払いハガキを希望」とお申し出下さい。皆さんにご負担のかからない、料金受取人払いハガキを、まとめてお送りします。

B.O.M.Newsletter #263

2002年8月14日

31年目を迎えた『宝塚ブルーグラス・フェス』へのご参加、有難うございました。今年も全国から100以上のバンドと多くのリスナーの方が集まってくれました。木曜日はジトーツと暑かったものの、さすが山中、金曜日からは過ごしやすくなり、今年も4日間、事故もなく無事終えることが出来ました。みなさん、有難うございました。

今年、我々の主催であと1回、10月5～6日に『宝塚秋フェス』を予定しています。秋の夜長を楽しみたいと思っています。よろしくお祈りします!

また、全国各地で、まだまだフェスがたくさん開かれます。箱根(8/23-25)、霧が峰(8/24-25)、水戸(9/14-15)、滋賀(9/14-15)、長崎(9/22)、福島(9/28-29)がムーンシャイナー誌に報告されています。...楽しみましょう!!

月刊ブルーグラス・ジャーナル『ムーンシャイナー』を何卒ヨロシク!! 8月号(MS-1910 ¥500-)は、話題のジャムバンドとジャムグラス入門後編、ヨーマ・コウコネン、ジャズ・マンドリン・プロジェクト、ナター

シャ・セブン・ビデオ制作記、カーター・フォールド訪問、ザ・チャップマンズ特集他。

多くの方の協力でブルーグラス月刊誌の発行を続けています。ぜひ、定期購読をお勧めします。購読開始時期をお知らせ下さい。1年間¥6,000(12冊分)、半年間¥3,300-(6冊分)で、毎月ご自宅までお届けします。どうぞよろしく!

今回の『B.O.M.オープンハウス』は、9月1日(日)の予定です。1時から5時まで、B.O.M.サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別超廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。

また、9月8日『渡辺三郎の宝塚ブルーグラス・ワークショップ、フィドルの巻』が阪急宝塚百貨店3Fソリオホール会議室にて1時から5時まであります。宝塚ワークショップはバンジョー/マンドリン/ギター/フィドルの順で月替りで、楽器演奏のコツやツボを初心者から中級者に口述伝授。課題曲や開催詳細など、案内ご希望の方は(問)渡辺三郎0797-85-8384 (tel & fax)、saburoi@bomserv.com

毎週火曜日午後10時から1時間半、震災を機に生まれた神戸のミニFM局から、秋元 慎の選曲でジョッシュ大塚のブルーグラス番組がインターネット放送中です。B.O.M.の新入荷や話題の作品などが毎週、全世界で聴けます。アクセスしてみてください。

<http://www.bomserv.com/fmyy.htm>

ビーオーエムのEメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナー誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com

(株)ピー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時)

B.O.M.利用法

1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。

2). 同封のハガキ(切手不要)やお電話、Eメール等で、封筒のお名前の下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)

3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度) まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度) まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。

5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込をお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

今月のお勧め

THERE-007 PETER ROWAN 『Reggae Billy』
CD¥2,750-

夏といえば「レゲエ」、レゲエといえばサム・ブッシュとピーター・ローワン!...

CO-2731 KENNY BAKER 『Frost on the Pumpkin』
CD¥2,750- (初CD化)

ケニー・ベイカー、1976年作品。最高のブルーグラス・フィドル集の1つ!!

ROU-1109 LILLY BROTHERS & DON STOVER 『On Radio, 1952-1953』 CD¥2,750-(未発表音源)

アーリー・デイズ・オブ・ブルーグラス・シリーズ

最新作は、強烈なラジオ・ライブ集。

NBM-020801 吉崎ひろし 『Banjo Nostalgie』
CD¥2,800-

関西を中心に職業ミュージシャンとして活躍する吉崎ひろしのファースト・ソロ・バンジョー・アルバム。詳細はインスト新入荷参照。

ROU-7048 NATALIE MACMASTER 『Live』 CD2枚組
¥4,500-

カナダの美人フィドラー、ナタリー・マクマスター、アイリッシュをホットにしたケープ・ブレトン・フィドルの今。インスト新入荷の項参照。

CCCD-0199 JAMES LEVA 『Memory Theatre』
CD¥2,750-

オールドタイマー、ジェイムズ・リーバの最新ソロ作品。ジョン・ドイルのギターでアパラチアとアイリッシュの出会い。オールドタイムの項参照。

UNI-170273 TIFT MERRITT 『Bramble Rose』
CD¥2,650-

新人、ティフト・メリット。エミルー・ハリスやリンダ・ロンシュタットの情感に近く、パッツィ・クラインの古風さも漂わせるシンガー・ソングライターのデビュー。カントリー新入荷参照。

SONY-07249 JERRY GARCIA & DAVID GRISMAN
『Grateful Dawg』 VHS¥3,500(本編1時間20分)

20世紀アメリカ音楽の巨人ジェリー・ガルシアの真の音楽に迫るドキュメント。映像の項参照。

ブルーグラス新入荷

SH-3946 DOLLY PARTON 『Halos & Horn』
CD¥2,750-

Sugar Hill/If/Hello God/What a Heartache/I'm Gone/Dagger Through the Heart/John Daniel 他全14曲

圧倒的な歌唱力と存在感、ドリー・パートンの最新ブルーグラス第3作である。今回のミュージシャンは前2作とは大幅に異なり、スペクトラムで来日もしたジミー・マッティングリー(f,m)他、自身のツアー・バンドに、ダレル・ウェッブ(m)、ゲイリー・デピス(g,bj)、ランディ・コアズ(d)、テリー・エルドレッジ(bs)、ボブ・カーリン(bj)、スティーブンス・シスターズ他、主に彼女の地元、東テネシーの人脈とノックスピルのスタジオでの録音。サム・ブッシュがキーとなった1作目『Grass Is Blue』(SH-3900 CD¥2,750-)のキツ目ブルーグラス、クリス・シーリがキーとなった2作目『Little Sparrow』(SH-3927 CD¥2,750-)

のケルト風味のブルーグラスで起用したダグラス / ダンカン / ミルズといった確立されたサウンドよりもラフな、曲によって変幻自在の作品にしている。今回の新作では、レッド・ツェペリンの "Stairway to Heaven" と、ブレッドの "If" (エディ・アドコックのセカンド・ジェネレーションが懐かしい!) をカバーし、今年のグラミーを受賞した前作からのコレクティブ・ソウルの "Shine" のカバー・バージョンと同じく、ロック・クラシックのブルーグラス・アレンジを手がけている。いずれにせよ、ドリー・パートンという圧倒的なキャラクターの前には跪くしかない。

THERE-007 PETER ROWAN 『Reggae-billy』
CD¥2,750-

Pulling the Devil By the Tail/Little Maggie/Angel Island/Cuckoo Bird/Blue Mountain/Sky Dancer/Fetch Wood Carry Water 他全10曲

夏といえば「レゲエ」、レゲエといえばサム・ブッシュとピーター・ローワン!!...この2人は本気で「ブルーグラスとレゲエのリズム・グルーヴは同じ」だと思っているようだ。このピーター・ローワン最新作はジャマイカの一級のリズム隊に、エディ・アドコック、ステュアート・ダンカン、ジェリー・ダグラスらが加わった、まさしくピーターの「レゲエビリー」ミュージック。ジャマイカのキングストンで録音された本物だ。マールフェスで彼らの演奏に接したが、それはもう凄い若者たちの渦の中、完全にアパラチアン・トラッドとレゲエ、そしてピーターのオリジナルが融合して何の違和感もなく、久々にピーター・ローワンの偉大さを実感した。猛暑の今年、ヒルビリーとレゲエの楽しいレゲエビリー・グルーヴに乗って乗り切ろう!!

GRR-1002 JACK LAWRENCE 『I Don ' t Need the Whiskey Anymore』 CD¥2,750-

McKinley Blues/I Could Find a Way/Blue Sky/Steamboat Whistle Blues/See See Rider/This Old Train/Eight More Miles to Louisville/To Prove My Love to You/Florida Blues 全14曲

ドック・ワトソンのパートナーとして知られるフラットピッカー、ジャック・ローレンスの自費制作ソロ第2作。サム・ブッシュとジェリー・ダグラスという最強のバックアップを配したトラッド "McKinley Blues" から、トライ・シティ地域で、エド・スナッダリーと共にライブハウス「ダウンホーム」を守り東テネシーの音楽伝統を受け継ぐロジャー・ラスネイクの2曲が続く。

ブルーグラス・アライアンスや初期ニュー・グラス・リバイバルやニュー・サウスを思わせるハッピー・ミディアムなラスネイク作品は4曲。ディッキー・ベッツ曲からハートフォード・ソング、そしてデル・マッカーリー・バンドをバックにしたケンタッキー・カーネルズ名曲。それらをブッシュが4曲の他、DMBを伴った2曲、トニー・ウィリアムソンら、ノース・カロライナの仲間達、そしてマール亡き後にその片腕として今も支えるドック・ワトソンら、様々な友人達とのセットで聴かせる。1970年代初期、トニー・ライスの後釜としてピンス・ギル加入まで、ブルーグラス・アライアンスで10代に活躍、...今では味わい深い絶妙なトラッド感覚と、70年代育ちの精神の自由を抜群のバランスでキープするジャック・ローレンス。マール亡きあと、ドック・ワトソンの音楽を支えている彼、97年のソロ・デビュー作『About Time』(GRR-1001 ¥2,750-)以来、5年ぶりのセカンド・ソロ。...みんな地元(人と環境)を大切に、実にいい歳の取り方をしているもんだ。

ROU-1109 LILLY BROTHERS & DON STOVER 『On Radio, 1952-1953』 CD¥2,750-(未発表音源)

Why Don ' t You Tell Me So/That Star Belongs to Mr/Rawhide/No Mother or Dad/Mtn. Dew 他全20曲

素晴らしい録音の発掘だ。ウェスト・バージニアのヒルビリーが大都会、しかも米国で最も上品な学問の府、ボストンに出てきて、若者たちを熱狂させたりリー・ブラザーズとドン・ストーバー。オールドタイム・ブラザー・デュオをベースにしながらも当時の南東部山岳地帯で楽器奏者を興奮させていたブルーグラスという新しい音楽のエッセンスをも兼ね備えていた彼ら、本物の汗と涙を北部の大都会に持ち込んだ功績は計り知れない。そう、僕らだけじゃない...みんな、身近なミュージシャンを通じて、フラット&スクラッグスやビル・モンローを真似してブルーグラスが発展していったんだ。ただ、この素晴らしいさは、現在ではとても真似ることの出来ない時代の空気を胸一杯に吸っていること、...それは技術の高低や機材の不備などを吹き飛ばす強烈なインパクト、つまり素晴らしいミュージシャンなら持っている「純粋な気合」なのだろう。高校生だったジム・ルーニー、ビル・キース、ピーター・ローワン...みんな、リリー・ブラザーズとドン・ストーバーを通じてブルーグラスの虜になったんだ。

ROU-0446 STEVENS SISTERS 『Little by Little』
CD¥2,750-

Walk on By/Wherever You Are/Your in Tennessee/Run to the Well/ I'll Never Say Goodbye 他全12曲

東テネシー出身のステーブンス姉妹、ラウンダーから、96年発表の『Sisters』(ROU-0396 CD¥2,750-)に続く最新作は、ブルーグラスとカントリー・ロックを混ぜ合わせたポップな作品に仕上げている。ドリー・パートンのプロデューサーで知られるリッチー・オウエンズの制作で、サム・ブッシュ(m,f)、パイロン・ハウス(bs)、ラリー・アタマニック(drums)のサム・ブッシュ・バンドを核に、ロブ・アイクスやアル・パーキンスのドブロ、ゲイリー・デイビス(bj,g)、ゲイリー・スミス(piano)ら、達者なセッションマンがソツないアコースティック・カントリー・サウンドを創り、ドリー・パートンとのハーモニーで鍛えた力強いボーカルを聴かせる。ステージではベスのバンジョーとエイプリルのマンドリン&フィドルでアグレッシブなブルーグラスを演じる彼女たち、ここではドリー風でもあり、エミルー風でもあるそれぞれのボーカル個性を生かしてヒット狙いのアルバム作りをしている。ドリー・パートンやボビー・ヒックスがゲスト参加。

REB-1785 JAMES ALAN SHELTON 『Song for Greta』 CD¥2,750-

North Fork of the Holston/Fifty Miles of Elbow Room/Faded Love/Scarborough Fair/Back Up and Push/It Is Better Farther On/Down Yonder/Freight Train/Long Journey Home 他全13曲

クリンチ・マウンテン・ボーイズのリード・ギタリスト、ジェイムズ・アラン・シェルトンの最新作は、ギリアン・ウェルチ&デビッド・ロウリングスをゲストに迎えたカーター・ファミリー・ソング”Fifty Miles of Elbow Room”をはじめ、ティム・スタッフォードのギター、そしてラルフ・スタンレーのいないクリンチ・マウンテン・ボーイズをバックに、決して無理をしない、メロディーに忠実なリード・ギターを聴かせてくれる。明らかにトニー・ライスの影響があるものの、エキセントリックさを抑え、トニー以前のジョージ・シャフラー~ビル・ネピアに続くスタンレー・ギターの伝統を踏まえた確かなフラットピッキングが素晴らしい。有名曲が多く、ブルーグラス・リード・ギターの一典型を学ぶのにもってこいの作品だ。フラットピッキング・ギターは何もアドリブでひねり回さなくてもシンプルなストレートさで十分聴く者を惹き付ける筈だ。東テネシーの伝統の中で熟成された素晴らしいミュージシャンシップが堪能できるブルーグラス・ギター秀作である。

REB-1767 CHARLIE SIZEMORE 『The Story Is... The

Songs of Tom T. Hall』 CD¥2,750-

I Washed My Face in the Morning Dew/Kentucky in the Morning/Old Dogs, Children and Watermelon Wine/Ballad of Forty Dollards 他全14曲

ラルフ・スタンレーのクリンチ・マウンテン・ボーイズ卒業生、チャーリー・サイズモアの最新作は、70年代を代表するソングライターの1人、トム・T.ホルの作品ばかりを集めたもの。16才で故キース・ウィットリーの後釜としてクリンチに参加、9年間で15枚のラルフとのアルバムを残しソロとなったチャーリー、そのスタンレー・スタイル・ボーカルは、ソウルフルでありながらソフトでポップな聴きやすさを持っており、ストーリーテラーであるトム・ティーの美しいメロディーとの相性は抜群である。ベテランのダニー・パーンズ(m)、ジョン・ゴールドン(bj)、ランドル・パーンズ(bs)といった自身のバンドに、オウブリー・ヘイニー(f)、ランディー・コアズ(d)をほぼ全曲に配し、J.D.クロウ、キャシー・マティア、オーク・リッジ・ボーイズらをゲストに迎えた秀作に仕上げている。キースがブルーグラス時代(ニュー・トラディション)によく取り上げていた”Old Dogs...”や”Ballad of 40...”他の名曲が、ケンタッキーからトライ・シティに抜けるルート23の伝統的な歌唱法と実に良く合う。

SH-3945 BERLINE, CRARY & HICKMAN 『Chambergrass: A Decade of Tunes from the Edges of Bluegrass』 CD¥2,750-

Forked Deer/Bonaparte's Retreat/Fisher's Hornpipe/Turkey in the Straw/Under the Double Eagle/Dusty Miller/Old Time Medley/Cricket 他全15曲

楽器の面白さを伝える大ベテランのスーパーピッカー三人組、パイロン・パーライン(f,m,viola)、ダン・クレアリー(g)、ジョン・ヒックマンが組んだインスト・ユニット、パーライン/クレアリー/ヒックマン、またの名をBCHのベスト・コレクション。彼らがシュガー・ヒルに残した4枚のアルバム『Berline, Crary & Hickman』('81)『Night Run』('84)『B-C-H』('86)と『Now They Are Four』('89)からの15曲(各オリジナル・アルバムはお問い合わせ下さい)。パーラインの驚嘆に値するスムーズなボーイング、クレアリーの意表を突くリードギター、ヒックマンのステディなバンジョー...、3人3様にイノヴェーターであり、優れたアレンジャー、そしてなにより楽器好きの権化ともいべき存在、その3人がクリエイティブしたトラディショナル・チューンの斬新なアレンジとオリジナルの昇り上がりは10年以上の時を経てなお新しさを失っておらず、

そこに込められたエネルギー、パワー、オリジナリティ、パッションがダイレクトに伝わってくる。

REB-1781 WILDWOOD VALLEY BOYS 『Back Country Road』 CD¥2,750-

The Long Valley/Mom And Dad's Waltz/Ruby The Beauty/Paradise/Shackles And Chains 他全12曲

一方でジャムグラス・ムーブメントやニッケル・クリークのメジャー進出が話題をさらう中、若いバンドながら、ひたすら「古き良きブルーグラス」のノウハウを受け継ぎ、趣味のよいストレート・ブルーグラスを標榜するワイルドウッド・バレー・ボーイズの最新第3作。70年代から根強い人気をもっていたボーイズ・フロム・インディアナというバンドの中心人物、オーブリー・ホルトの息子トム・ホルトのクセのないスムーズなポークル(実にいいんだ、これが...)を軸に、ウェス・バンダープールのバンジョーとデイビス・ロングのマンドリンに、フィドル、ドブロを加えて、聴きやすいブルーグラスに仕上げている。トムのオリジナルを中心にクラシック・カントリーの名曲を配しながら、ローカル・バンドながら、どの曲も無理なく肩の力が抜けた、涼しげであっさりとした味わいが良い。

CCCD-0210 CAGLEY, BLACK, SCHAEFER AND NJOES 『Friends in Music』 CD¥2,750-

Temperance Reel-Petronella-Miss McCloud's/East Tennessee Blues/Fiddler's Dream/Cherokee Shuffle/Florida Blues/Rose Of Ava Moore 他全14曲

メロディック・バンジョー・スタイルの達人、元ブルー・グラス・ボーイ、ポップ・ブラックが友人たち、ビル・ケイグリー(g)、トム・シェイファー(f)、サンディ・ニョエス(bs)と作ったライブ感覚の素晴らしいインスト集。アイリッシュ/スコティッシュ・オリジンのフィドル・チューンやトラッド曲に、フィドリン・アーサー・スミスとトミー・ジャクソンというふたりの偉大な先達の作品、そしてブラックのオリジナルという構成でまとめている。ブラックは、ここではどちらかというとサポートにまわって、ケイグリーのベーシックなスタイルのリード・ギターと、アルバム全体を通じて基調となっているシェイファーのフィドルが創り出す、優しく懐かしい音楽を、ニョエスのベースと共にしっかりと支えている。シンプルかつクラシックなフィドル&バンジョーのデュオも含め、オールタイムの薫り高い、極上のフィドル/ギター/バンジョー・アルバムに仕上げている。"Chickadee Waltz"など3曲では、ブラックが5弦のリゾネーター・ギターを弾いている。フィドル・チューンの醍醐味をどうぞ。

NBM-020801 吉崎ひろし 『Banjo Nostalgie』
CD¥2,800-

関西を中心に職業ミュージシャンとして活躍する吉崎ひろしのファースト・ソロ・バンジョー・アルバム。詳細はインスト新入荷参照。

ブルーグラス名盤初CD化

CO-2731 KENNY BAKER 『Frost on the Pumpkin』
CD¥2,750- (初CD化)

Bluegrass in the Backwoods/K and B Polka/Cheyenne Breakdown/Pass Me Not/Lisa Ann Waltz/Back Up and Push/Silver Threads Among the Gold 他全12曲

文句なし!ブルーグラス・フィドルの美学が一杯に詰め込まれた1976年作品.....1970年代にビル・モンローのブルー・グラス・ボーイとしてブルーグラス・フィドル・スタイルを完成させたケニー・ベイカー、恐らく彼の最高作が初CD化である。ブッチ・ロビンスのプロデュースで、メロディック・バンジョーの王様ポップ・ブラック、第一世代リズム・ギターのジョー・ステュアート、ランディ・デイビス(bs)のブルー・グラス・ボーイズ人脈に、サム・ブッシュが素晴らしいマンドリンと曲によってトリプル・フィドル(2曲の美しいワルツで聴かれる)そしてケニーの愛弟子ブレイン・スブラウス。ジブシー・ジャズを思わせる1曲目の素晴らしいオリジナルに始まり、アイリッシュ、ポルカ、カナディアン、テキサス、そしてオールタイムはもちろん、様々なアメリカン・フィドル・スタイルを見事に集約昇華し、ブルーグラス・フィドル・スタイルを創ったフィドラーの中のフィドラー、ケニー・ベイカーの絶頂期、その完成された音使いと弓使い、そしてほとぼしるリズム・インパクト...ブルーグラスを志す、否、クラシック以外のバイオリン音楽ファンは必聴、最高のブルーグラス・フィドル集の1つ!!
CCH-280 THE DILLARDS 『Wheatstraw Suite』
CD¥2,450- (米国初CD化)

I've Just Seen A Face/Reason To Believe/I'll Fly Away/Nobody Knows/Listen to the Sound/Single Saddle/Don't You Cry/Bending the Strings/She Sang the Hymns Out of Tune 他全13曲

1968年、ザ・パーズの『Sweetheart of the Rodeo』(完全版=COL-65150¥2,450-)と並び、いや、実はそれ以上にとっているが..、ウェストコーストのロック界に技術的な衝撃を与えたであろうザ・ディラーズの大作が米国で初CD化だ(89年来日記念盤として日本で

はCD化)。ビートルズ曲のブルーグラス・アレンジからティム・ハーディンのフォーク名曲、そしてアカペラ...、70年代に「カントリー・ロック」という名で定着するスタイルの元素は、ここに聴かれる通り「ブルーグラス・ロック」にあったと思う。そのコーラスはモンローやスタンレーの流れを汲むハイロンサム・ハーモニーであり、ビートはバンジョーやマンドリンのチョップから...。ブルーグラス・アンサンブルとドラムス+ロック系エレベが生む見事に明るく軽快な西海岸的サウンドは今聴いてもまったく古さを感じさせない。ロドニー・ディラードの偉大さと、ダグに代わったハーブ・ベダーソンの才能、そしてパディ・エモンズの見事さ、どこを切り取っても「凄い」サウンドが堪能できる歴史的ブルーグラス名盤だ。次号で詳細紹介予定の『Copperfields』(CCH-281 ¥2,450)とあわせて、70年代のニュー・グラスに絶大なる影響を及ぼした大名盤。

REB-1588 LARRY SPARKS 『John Deere Tractor』
CD¥2,750- (初CD化)

Girl at the Crossroads Bar/ I'd Rather Be Alone/Love of the Mountains/Making Believe/Nobody's Business/When I Lay My Burdens Down/Carter's Blues 他全10曲

大推薦！ラリー・スパークスの1980年発表の大名盤がついにCD化だ。日の出の勢いだったザ・ジャズもカバーしたタイトル・ソングは望郷ソングの名作、他にカントリー名曲"Making Believe"やフラット&スクラッグス名曲、そしてラリーのギター・スタイルが堪能できる"Carter's Blues"はスクラッグスが"False Hearted Lover"としてインストに取り上げたギター名曲、その他、抜群の選曲でラリー・スパークスらしさが堪能できる決定盤だ。そしてバックを努めるのは最近のコンボラ・ソリッド時代以前の第一世代のベテラン達、知る人ぞ知るトミー・ボイド(bj,d)の他、カーク・ブランデンパーガー(f)、ボブ・ゴフ(bs)というシンプルで、しかし味わい深い編成。たっぷりトスパークス節を堪能いただける大推薦の大名盤である。

REB-1778 DOYLE LAWSON 『Tennessee Dream』
CD¥2,750- (初CD化)

Georgia Cracker/Old Virginia Waltz/Monroe Medley/Lover's Concerto/Silver Bird/Sunny 他全12曲

今や押しも押されぬ重鎮となったドイル・ローソン、彼の1977年発表の唯一のマンドリン・インスト作品が初CD化である。ケニー・ベイカーとJ.D.クロウ、ボビー・スローン、そして若きジェリー・ダグラスという最高のサイドマンを従えて、そのクリアなピッキン

グを堪能させてくれる。東テネシーのトライ・シティ地方で少年期にスタンレーやフラット&スクラッグス、ジミー・マーティン&オズボーンズらのデビューをリアルタイムで経験してきたドイル、そのブルーグラスに対するバランス感覚はクイックシルバーの成功が証明している(最新作『Hard Game of Love』=SH-3949 CD¥2,750- は超お勧めのストレート・グラス!!)。16分音符のスケール奏法でスムーズなメロディーの流れを作っていくオリジナルを中心に、モンロー・メドレーや「ラバース・コンチェルト」など、お楽しみもバッチリ。

ブルーグラス・コレクションズ新入荷

(未知との遭遇が楽しめるサンプラーとしてもお値打ちのコレクションを紹介しよう)

ROU-0507 V.A. 『Mama's Hand: Bluegrass and Mountain Songs about Mother』 CD¥2,750-

映画『オー・ブラザー』サントラ盤の驚異的な大ヒット(600万枚!!)で一気に脚光を浴びているブルーグラス、ここぞ!!とばかりラウンダーの女性シンガーを集めた企画『オー・シスター』(ROU-0499 CD¥2,750-)も大ヒット。そこで登場した、こちらは「母」についての曲を男女を問わずに集めた「母に捧げる」19曲集。1曲目のロンダ・ピンセント"Medals for Mothers"が未発表の他、ドック&ロザ・リーのワトソン夫妻からフィリス・ボーエンズらのトラッド・バラッド、ブルー・スカイ・ボーイズ、ブラザー・オズワルドやヘイズル&アリスらのオールドタイム・カントリー、そしてコニー&ペイブやジョー・バルらのド・トラッドグラスからアリソン・クラウスのユニオン・ステーションまで多種多彩な東南部音楽が一望できる。

ROU-0511 V.A. 『Bluegrass Goes to Town』
CD¥2,750-

Friends of the Devil/Bye Bye Love/Heartbreak Hotel/Will/Bridge Over Troubled Water/Jolene/A Fool Such As I/What Goes On/Only You 他全16曲

これはポップ・ヒットした有名曲をブルーグラス・スタイルで演じたものを集めた16曲集。ジョー・バルからスペクトラム、トニー・ファータド&アリソン・クラウスやJ.D.クロウ&ニュー・サウス、ロンダ・ピンセントやジョン・ハートフォードなど、ラウンダーの膨大な録音群から選ばれた秀作揃い。有名ポップ曲の意外なアレンジで新鮮な音楽旅行が楽しめる。

SH-3950 V.A. 『Cool Blue Outlaws』
CD¥1,980-

Bandit/Jailhouse Blues/Doin' My Time/Willow Garden/Columbus Stockade Blues/Poor Ellen Smith/Philadelphia Lawyer/In the Gravel Yard 他全16曲

カントリー・ジェントルメンからセルダム・シーン、ピーター・ローワンやサム・ブッシュ、ナッシュビル・ブルーグラス・バンドやクイックシルバー他、シュガーヒル・レコードの誇る豪華ラインアップでのブルーグラス・オムニバス集、今回のテーマは「悪党」...あのきれいな曲も、この軽快な曲も、犯罪にまつわる「トゥルー・ソング」...、ブルーグラス・ソングの醍醐味はストーリーテリングにもある。もちろん、超有名バンドの様々な表情が16曲、次々と聴けるのがミソ。

話題作!!

(今、何かと話題の特選お勧め作品.....)

ACD-49 DAVID GRISMAN QUINTET
『Dawgnation』CD¥2,750-

Slade/Mellow Mang/Desert Dawg/Mr. Coolberg/
Bluegrass at Beach/Dawg After Dark 他全12曲

今年で結成25周年を迎えるデビッド・グリスマン・クインテット最新作は7年ぶりのスタジオ・オリジナル集。1977年、彼はブルーグラス楽器にジャズのノウハウを持ち込み、録音に細心の注意を払い、アコースティック・アンサンブルに全く新しい基準を創り、最初のツアーで日本にやって来た。自身のマンドリンが最高の響きを表現するアンサンブルの追求を続け、今ではジャズ、ロック界の巨匠で、今注目のジャムグラス・フェス（ムーンシャイナ―誌7月と8月号参照）では、サム・ブッシュ・バンドと並んでそのヘッドライナーである。

SH-3932 JOHN COWAN 『Always Take Me Back』
CD¥2,750-(歌詞付)

圧倒的なボカールで「ニューグラス」を引っ張ってきたジョン・カウワンの最新作。今回は自身のバンド・メンバー、スコット・ベスタル(bj)とジェフ・アウトリー(g)のスーパーピッキング、そしてゲストのランディ・コーズ(d)、ダレル・スコット(m)らをフィーチャーしたニューグラス本命作品。カウワン版”Sittin' on ...”などのロッキングラスを中心に、泣かせるバラッド”In My Father's Field”やオリジナルの”Monroe's Mule”、そして最後にスコットのインスト”Mr.Banjo”で仕上げた「ニューグラス・ファン」直撃の作品だ。彼もジャムグラス・ムーブメントの元祖として尊敬されている。

COL-86394 JORMA KAUKONEN『Blue Country Heart』
CD¥2,650-

ムーンシャイナ―8月号で特集のヨーマ・コーコネン最新作はサム・ブッシュ、ジェリー・ダグラスらと共にデルモアやジミー・ロジャースらのオールドタイム・ソングを独自のブルース感で昇華した秀作。アラチアからピードモントー帯の“雰囲気”が伝わヨーマの説得力、それに応えるミュージシャン魂、これは昨年来の『オー・ブラザー！』現象と、今年夏の最大の話『ジャムグラス』ムーブメントの見事な結晶だ。
R2-78140 EMMYLOU HARRIS 『Roses in the Snow』
CD¥1,980-

エミルー・ハリスが1980年、本格的にブルーグラス&オールドタイムに取り組んだ名作が、2曲の未発表を加えて米国で廉価再発売。若い人には美しいエミルーとエキセントリックなトニー・ライスの共演が新鮮なショックらしい...

ROU-0495 ALISON KRAUSS + UNION STATION
『New Favorite』CD¥2,750-

今年のグラミーも圧倒的な強さで獲得したアリソン・クラウスとユニオン・ステーションの最新作。その天使の歌声と、むくつけきブルーグラッサー達との絶妙なバランスで、まったく新しいブルーグラスを開拓している。

お勧め盤ブルーグラス

ビル・モンロー

(早いものでビル・モンローの七回忌が来月です。ムーンシャイナ―9月号特集に先立ってモンロー曲集を集めてみました)

SH-2209 V.A. 『True Life Blues』 CD¥2,750-

1996年、モンローの他界と前後して発表、翌年のグラミーを獲得したオールスター・モンロー曲集の決定版。問答無用、絶対のお勧め作品!!

SH-3749 PETER ROWAN 『First Whippoorwill』
CD¥1,980-(価格改定)

1966年に最高のブルー・グラス・ボーイズと言われたピーター・ローワンのモンロー曲集。サム・ブッシュ、ビル・キース、ロイ・ハスキーJr、そしてリチャード・グリーン&バディ・スパイカー。価格改定でお買い得!!

RHY-1015 BILL MONROE & THE BLUE GRASS BOYS
『Live Vol.1』CD 2枚組¥4,500-

Love Come Home/I'm on My Way Back to the Old Home/Kentucky Waltz/Unde Pen/Dog House Blues/Rawhide/Rd in My Sweet Baby's Arms 他全27曲

そして御大ビル・モンロー。これは1990年6月15日と16日に、彼自身のピーン・ブロッサム・ブルーグラス・フェスで収録された2枚組全27曲。映像ドキュメント『Bill Monroe; Father of Bluegrass Music』(BM-001DVDまたはVHS共に¥4,800-、そして日本語と英語の対訳本BOOK-27 ¥1,900-も発売中)の撮影時に収録された、モンローの最晩年の音楽が「生」のまま収められた、貴重な録音。司会も含めて、偉大な音楽家モンローの息遣いが手に取るように聴き取れる。メンバーはトム・ユースイング(g)、ブレイク・ウィリアムズ(bj)、テーター・タイト(f)、ピリー・ローズ(bs)の最後の来日メンバーと同じ。当時、79才を目前にして、これほど質の高い音楽を創り続けていた、さすが、モンロー！凄い!!このライブ全27曲は「お宝」モノだゾ!!

トラディショナル・ブルーグラス

SCD-3510 COUNTRY GENTLEMEN 『High Lonesome, Complete Starday Recordings』CD2枚組¥4,500-

1960~70年代、若者や都会のブルーグラスをリードしたカントリー・ジェントルメン、彼らがスターデイに残した全録音51曲集。米国未発売だった有名フォーク・ソングやフォスター曲を集めた『Folk Hits Bluegrass Style』の他にも5曲の未発表音源を含む、カンジェン・ファン必携の秀作である。

DS-2004 ERNIE THACKER 『Chill of Lonesome』CD¥2,750-

1990年代前半、ラルフ・スタンレーのクリンチ・マウンテン・ボーイズ(CMB)のリード・ボーカリストとして抜擢されたアーニー・サッカー。カーター・スタンレーからキース・ウィットリーに至るスタンレー伝統に、レフティ・フリゼルやジョージ・ジョーンズらのホンキートンク・フレーパーを加えた節回しに、ダン・ティミンスキ(g)、ロニー・スチュワート(f,bj)、アダム・ステッフィ(m)らのスーパーピッカーらがサウンド全体を締める。今の米ブルーグラス界が凝縮したトラッド最新作である。

コンテンポラリー・ブルーグラス

SH-3729 CHRIS HILLMAN 『Morning Sky』CD¥1,980-(価格改定)

クリス・ヒルマンの1982年作品、ウェストコースト・ロックをリードしてきたクリスがブルーグラスにカムバックした、さわやかなアコースティック作品。”

Good Time Charlie 's Got the Blues” や ” Hickory Wind ” など、ウェストコーストのブルーグラス/ロックで活躍したベテラン達に囲まれた秀作。

REB-1776 ROCK COUNTY 『Rock County』CD¥2,750-

現在最高のブルーグラス・テナーと言われるドン・リグスピーがLRBを脱退、大ベテラン・フィドラー、グレン・ダンカンと、スクラッグリストのデール・バンダープールらを配し、家族のそばで続けられるバンドとして立ち上げたロック・カウンティのデビュー作。トラッド志向ながら感覚的コンボラ志向とのバランスが絶妙だ。これがストレート・ブルーグラスの今、という作品だ。

プログレッシブ・ブルーグラス

ROU-0484 WAYFARING STRANGERS 『Shifting Sands of Time』CD¥2,750-

久々、トニー・トリシュカ、アンディ・スタットマン、マット・グレイザー、ジョン・ミゲーンら、ニューヨーク・ブルーグラスからの素敵な贈り物は、ブルーグラス・スタンダードを完全なジャズのノウハウで聴かせる秀作。中途半端じゃない弦楽器ジャズ・アンサンブルに、ゲスト・ボーカルにはローリー・ルイスやロンダ・ピンセント、ティム・オブライエンらに交じって御大、ラルフ・スタンレーも参加、聴き物ですぞ!!

ライブ&ジャム

ACD-19 OLD & IN THE WAY 『That High Lonesome Sound』CD¥2,750-

ACD-28 OLD & IN THE WAY 『Breakdown』CD¥2,750-

1973年にライブ録音されたオールド&イン・ザ・ウェイ、最も有名なアルバム『Old & In the Way』(GD CD-4022 CD¥2,750-)に収められた以外のアウトテイク集2枚。ピーター・ローワン(g)、デビッド・グリスマン(m)、ジェリー・ガルシア(bj)、パッサー・クレメンツ(f)、ジョン・カーン(bs)による、ビル・モンロー・ソングを中心にしたストレート・ブルーグラス・ライブ集。

KS CD-5147 RALPH STANLEY & CLINCH MOUNTAIN BOYS 『Live at the Smithsonian, Vol.2:The 2nd Show』CD¥1,980-

「時の人」ラルフ・スタンレー、1974年に録音されたライブの再発売。ロイ・リー・センターズという希代のリード・シンガーを擁し(直後に殺害されたた

め、恐らく最後の録音だろう) のちにスタンレー・サウンドと呼ばれることになるラルフの新しい方向性を明確に打ち出した時期の、スミソニアン博物館での貴重なライブ。

SH-3943 HOT RIZE 『So Long of a Journey』
CD¥2,750-

若くして白血病で逝ったギタリスト、チャールズ・ソウテルに贈られたホット・ライズのリユニオン・ライブ集。1980年代最高のブルーグラス・アンサンブルを誇ったホット・ライズ、解散から時を経て、より大きくなったアーティスト達、ティム・オブライエン(m)、ピート・ワーニック(bj)、ニック・フォスター(bs)とチャールズ(g)による完璧なストレート・ブルーグラス20曲!!

REB-1104 COUNTRY GENTLEMEN 『Live In Japan』
CD¥2,750-

Fox on the Run/Walking Down the Line/ Matterhorn/ Take Me Home, Country Roads/Foggy Mountain Breakdown/Yesterday/Hank Snow Medley 他全20曲

覚えてますか?、フラット&スクラッグスとラルフ・スタンレーに次いで日本にやって来た3番目のブルーグラス・バンド、カントリー・ジェントルメン。1972年初頭、チャーリー・ウォーラー、ビル・エマソン、ドイル・ローソン、ビル・イエーツの4人が素晴らしい思い出を残してくれました。

女性ブルーグラス&オールドタイム

LB-1998 LAURA BOOSINGER 『Down the Road』
CD¥2,750-

クロウハンマー・バンジョー奏者でもあるローラ・ブージンガー。オールドタイムをレパートリーにしつつもポップ・シンガー顔負けの広がりを持った美声を、クラスター・ブラッカーズの音を創ったスタッフが盛り上げる。"Dixie Darling" 他のカーター・ファミリー曲からスタンダード・ジャズ風曲、"Tom Dula" や "Fly Around My Pretty Little Miss" などの伝承曲まで幅広く、...心和む作品である。

REB-0602 VALERIE SMITH 『Turtle Wings』
CD¥2,750-

小柄な体にパンチを一杯詰め込んだバレリー・スミス嬢、2000年発表の第2作。ティム・オブライエン、ローランド・ホホワイト他、素晴らしいゲストとバックアップで聴かせるコンテンポラリー・ブルーグラス作品。

ROU-0499 V.A. 『O Sister!: Women 's Bluegrass

Collection』CD¥2,750-

600万枚という驚異的なセールスを記録している映画『オー・ブラザー!』のサントラ盤をもじった女性ブルーグラス・コレクション。その素晴らしいジャケット・イメージと共に、これも大ヒット。すでに数十万枚の売り上げという。クラウド、リンチ、ピンセント、モリス、ルイス他、ラウンダーの強力な女性ラインアップと、ディケンズ、ホウカー、ポーエンズ、ジョーンズら、トラッド系の素晴らしい企画物。最後の1曲はIBMAアワード・ショウでの女性オールスター・ジャムの未発表ライブだ。

インスト新入荷

SB-404200 V.A. 『Best of the Kamp Konzert Series Vol. 4』 CD 2枚組¥4,000-

Blackberry Rag/Kentucky Waltz/Beaumont Rag/Sunny Side of the Street/Alabama Jubilee/Caravan/Tennessee Waltz/St. Louis Blues 他全31曲

毎年6月恒例になっているスティーブ・カウフマン主宰の「アコースティック・キャンプ」のコンサート・シリーズ第4作は、2001年のホットなステージから選ばれた全31曲。様々なアーティストによる様々なスタイルのフラットピッキング・ギターとマンドリンを中心に、ポーカー物やハンマー・ダルシマ、バンジョーも含めて様々なシチュエーションを堪能できる。スタジオでの繊細なプレイとは一味違ったライブなスリルで、現在のフラットピッキング・ギター界の一端を聴かせる。カウフマンの他、ジョン・カーリニ、ベッピ・ガンベッタ、ロバート・シェファラーのギター、マイク・コンプトン、ブッチ・バルダサリ、カルロ・アオンツォ、ドン・スタインバーグ、ロビン・ピュロックらのマンドリン、キャシー・フィンク&マーシー・マークサーや、全米で話題のクルーガー・ブラザーズ等々。アメリカン・アコースティック、弦楽器の面白さが詰まった人気シリーズ最新作品。

ROU-7048 NATALIE MACMASTER 『Live』 CD2枚組 ¥4,500-

ナタリー・マクマスター、アメリカのブルーグラス・フェスでも超人気のカナダのケープ・ブレトン出身の美人フィドラー、彼女の最新作は2枚組ライブだ。カナダ東部、「赤毛のアン」で知られるプリンス・エドワード島の南、ノバ・スコシア州に連なるケープ・ブレトン島には根強いフィドル音楽伝統がある。アメリカ最北東端のニュー・イングランド地方と同様、これらの土

地にはすぐ隣（といっても大西洋を挟むが）のアイランドの音楽がダイレクトに伝わっている。そんなアイリッシュ・フィドルがアメリカ大陸的な熱を持った時、ここに聴かれるナタリーの凄じ演奏となって聴衆を興奮させる。1枚目にはドラム、キーボード、エレベ、エレキなどを従えた現在のナタリーのショウをたっぷり1時間、2枚目には地元のダンスホールでピアノとギターだけをバックにケーブ・ブレトン・トラッド・フィドラーとしてのナタリーを存分に聴かせる。ジグ、リール、エアーからフラメンコ、そしてマーク・オコナー作品まで、フィドルの新しい魅力を堪能させてくれる。ライブでは踊り飛び跳ねながら超エネルギーギッシュな彼女、その熱気が伝わる秀作ライブだ。

NBM-020801 吉崎ひろし 『Banjo Nostalgie』
CD¥2,800-

Sweet Popcorn/Longwood Breakdown/凧/津軽じょんがら Breakdown/萌黄の頃/Storrow Drive 他全11曲

関西を中心に職業ミュージシャンとして活躍する吉崎ひろしのファースト・ソロ・バンジョー・アルバム。バンジョーの魅力に取りつかれ学生時代にブルーグラス、そしてパークリー留学経験をはさんで、自身で音楽事務所を立ち上げ、仲間達と「音楽を仕事」に活動を続ける彼、ナターシャ・セブンでは城田じゅんじの抜けた後を埋めた経歴も持つ。そんな彼が、オリジナルを中心に創り上げた独自のバンジョー音楽集である。宮崎勝之(m)や大矢貞男、水谷裕(g)、川辺べっぺい(bs)らをバックに、フォーク・バラードからスウィング、ストレート・アヘッドなブルーグラス等々、バンジョーの様々な表現力を試している。昨年の発売で好評を博した自身のユニット、アコースティック・パフォーマンス・トリオのアルバム『Acoustic Performance Trio』(NBM-010525 CD¥2,381-)に続いて世に問う、吉崎ひろしのバンジョー世界だ。東京で活躍する有田と原に続く、日本のバンジョー奏者からのメッセージだ。

SEAL-021 中川イサト 『麗気楼の王国』 CD¥2,381- (再発売)

Scarecrow/Horsetail Blues/Little Kota/爪紅/第三帝国の黄昏/逃げ水/Stonehenge/海市 他全12曲

日本フィンガーピッキング・ギターのパイオニア、中川イサトの1995年作品が再プレス再発売である。自身のギター音楽の方向性を見出したと言う1994年作品『太陽風』の次作に当たり、「自分のギター・ミュージックの方向を見極めてから最初の作品」と本人が語っている。なお、全曲最新録音での『太陽風』(SEAL-019 CD¥2,857-)をはじめ、彼のCDや教則本はお問い合わせ下さい。

わせ下さい。

NXCD-0013 松宮幹彦 『UkuleleClub: たかがウクレレ、されど...』 CD¥2,400-

In the Mood/Don't Get Around Much Anymore/Armando's Rhumba/My Lil' Suede Shoes 他全13曲

季節だね...でも、何でも季節感と結びつけるのは悪い癖なのだろう。例えば、タイトル通りの本作、ギタリストでもある松宮が、ウクレレ2本でリズムとリード、シンプルな構成でジャズ・スタンダードを聴かせるのだけど、その涼やかなウクレレ・トーンは夏向きであると同時に、チャーリー・パーカーのホットなリックは冬の暖炉の前が似合う...(あればネ)とにかく、ウクレレの響きと、かるーいジャズの心地よさをどうぞ。

DHN-1016 MUSIC QUEENS 『霧の夢』 CD¥2,400-

皆さん、今年はメチャ暑いですね。そんな気温にウンザリの方に涼しい音楽はいかが? 「ノルディック・フォーク・トラディショナル」...つまり、北欧系のスウェーデンを中心とした音楽は地理的にもアイリッシュやスコティッシュに近く、オールドタイムやブルーグラスの先祖的ではありますが(「シェットランド島からの曲」などはモンローの"Scotland"を思わせる)彼女達=ミュージック・クイーンは、フィドル、フルート、ハーブから成る女性トリオで、そのアンサンブルは精練され、クラシック的な響きと完成度を持っている。コピーに曰く、「森の天使たちが奏でる癒しの世界へようこそ...美しくガラス細工の様に繊細なつづれ織りはシルクの肌触りのごとく...」と。フィドルのマリア・フルテーンはフォーク・シンガーとしてもソロ作品(フォーク新入荷参照)がある。

インストお勧め作品

ギター

DREAD-0201 DAVID GRIER 『I've Got the House to Myself』 CD¥2,750-

Bill Cheatum/Turkey in the Straw/John Henry/Sally Gooden/Arkansas Traveler/Black Mountain Rag/Whistling Rufus/Gal I Left Behind Me 他全13曲

ブルーグラス・フラットピッキング・ギターの最高峰デビッド・グリア最新作。ドレッドノートを知り尽くした彼が、NGCギターの能力を隅から隅まで引き出している。ホワイトノリス以降のブルーグラス・ギターに新しい目標を創り出したデビッド、面目躍如たるソロ・プロジェクト。

SH-3726 MARTY STUART 『BusyBee Cafe』
CD¥1,980- (価格改定)

今では大スターを経て、カントリー音楽財団会長を務めるナッシュビルの大物となったマーティ・ステュアート。これはスター以前、レスター・フラットの他界後、ジョニー・キャッシュやドック・ワトソンと活躍していた頃の1982年作品。両巨匠やアール・スクラッグスをゲストに、クラレンス・ホワイト譲りの突っかかりギターを中心に、ブルーグラスとロカビリーを志向した名作。

マンドリン

ACD-35 V.A. 『Bluegrass Mandolin Extravaganza』
CD2枚組¥4,500-

デビッド・グリスマンとロニー・マッカーリーが、サム・ブッシュ、ジェシー・マクレイノルズ、ボビー・オズボーン、リッキー・スキャッグス、フランク・ウェイクフィールド、バック・ホワイトのブルーグラス・マンドリン・スタイリストを一堂に会し、創り上げたブルーグラス・マンドリン天国2枚組。2000年グラミー受賞作品。

ROU-0280 MIKE COMPTON & DAVID GRIER
『Climbing the Walls』CD¥2,750-

長らく品切れだったマイク・コンプトンとデビッド・グリアの1991年作、マンドリン&ギター・インスト集。ビル・モンローに最も近い技術と精神性を持ったマイクのマンドリンから学ぶことは多い。

フィドル

SH-3838 BYRON BERLINE 『Fiddle & A Song』
CD¥1,980- (価格改定)

ブルーグラス・フィドラーとして、ケニー・ベイカーと比肩し得るスタイルを完成させた巨匠、1995年作品。ビル・モンローとアール・スクラッグスをゲストに、またピンス・ギルの完璧なブルーグラスなど超話題作だが、専売特許 "Sally Goodin" や有名曲 "Faded Love"、お楽しみ "Cajun Medley" など、サービス満点の聴きやすいアルバム。

DS-2006 RICKIE SIMPKINS 『Don ' t Fret It』
CD¥2,750-

ベテラン・セッションマンのリッキー・シンプキンズの最新ソロ作品は、ボーカル物を半分、そしてモンロー・ナンバー "Stoney Lonesome"、有名曲 "Golden Slippers" や "Black Mountain Rag" を含むインストが半分。トニー&ワイアットのライス兄弟を

軸にしたシュアなバックで、リッキーのフィドラーとしてばかりではなく、ボーカリスト、マンドリニストとしての幅広い魅力をも伝える作品。

バンジョー

ROU-0312 TOM ADAMS 『Adams County Banjo』
CD¥2,750-

現在最も素晴らしい右手を持つ1人、トム・アダムの最新バンジョー集。サム・ブッシュ、ブライアン・サットン、ステュアート・ダンカンらをバックに、ケルト系音楽をテーマにしている。...が、それでいて超ソリッド・グラスなのが、彼の並じゃないところ。ブルーグラス・スリー・フィンガー・バンジョーの王道が堪能できる秀作である。

ROU-0196 BELA FLECK & NEW GRASS REVIVAL
『Deviation』CD¥2,750-

1983年、ニュー・グラス・リバイバル加入後間もないベラ・フレックがNGRをバックに創ったバンジョー・インスト集。後のフレックトーンズへの最初の挑戦とも言える、ベラの個人的なバンジョー音楽作品。NGRの他、ジェリー・ダグラス、マーク・オコナー、ケニー・マローンがゲスト。

ドブロ

ROU-0459 PHIL LEADBETTER 『Philibuster!』
CD¥2,750-

Philibuster/House of the Rising Sun/Yesterday/Big Mon/Old Rugged Cross/Happy Together/New Camptown Races/E.M.D./Runaround/I ' m so Lonesome I Could Cry.

J.D.クロウのニュー・サウスで頭角を現し、現在はワイルドファイアーを率いるフィル・レッドベターのドブロ・インスト・アルバム。上記有名曲中心のブルーグラス・ドブロ入門編。

ベース

PC-1094 MARSHALL WILBORN 『Root 5』CD¥2,750-

これは素晴らしい！なんと、ベースとバンジョーだけのデュオ作品、すなわち、最もベースが聴き易いかたちで収められた秀作だ。マーシャルのステディーなブルーグラス・ベースラインとスラッピング等、ゲスト・バンジョー奏者はアラン・マンデ、トム・アダムス、ク

レイグ・スミス、ロン・スチュワート、スコット・ベスタル他。好々...!

オールドタイム&フォーク新入荷

CO-3526 FIDDLIN' ARTHUR SMITH 『 & His Dixieliners』CD¥2,750-(初CD化)

Straw Breakdown(Turkey in)/Peacock Rag/l'm Bound to Ride/K.C.Stomp/In the Pines/Little Darling/Hesitating Blues/Smith's Rag 他全22曲

伝説のフィドリン・アーサー・スミスのSP音源を集めたアルバムがようやくCDとして日の目を見た。オールドタイム・フィドル音楽とフィドラーが20世紀初頭の新メディアを通じて、現在に至る職業ミュージシャンとして人気を得、かつ技術的に急速に進歩し、その後、ハウディ・フォレスターやベニー・マーティン、トミー・ジャクソンら、そしてマーク・オコナーやステュアート・ダンカンにまで至るナッシュビル・フィドラーの元祖とされるアーサー・スミスの1935年から1940年までの録音22曲を集めたもの。デルモア・ブラザーズをバックにした初期からビル・モンローのブルー・グラス・ボーイズ最初の録音の翌日、そのバンドをバックにしたものまで、1930年代の最先端フィドル音楽と共に、当時の雰囲気や漂わせるボーカル物が堪能できる秀作である。彼らの録音は他にもオムニバスのSP復刻『Nashville String Bands』(CO-3522 CD¥2,750-)などでも聴ける。

CCCD-0199 JAMES LEVA 『Memory Theatre』CD¥2,750-

Sourwood Mountain/Boat's Up the River/Rain and Snow/Half Past Four/Big Hoedown 他全13曲

ジョーンズ&リーバという男女デュオで数々の作品を発表しているジェームズ・リーバのソロ・アルバム。パートナーであるキャロル・エリザベス・ジョーンズ(ヘイゼル・ディッケンズとギニー・ホウカーとのトリオ作品もある)と、アイリッシュ・ギターで知られるジョン・ドイル(元ソーラス)をフィーチャーして、趣味の良いアパラチアン・アイリッシュ作品にしている。トミー・ジャレルやエド・ヘイリーから学んだオールドタイム・フィドラーとしての卓抜した能力を織り込みながら(ドイルのギターが新しい感覚を生んでいる)、ロスコー・ホルカムやハモンズ・ファミリーの伝統を受け継いだトラッド(2曲でドラムスを加えた曲もある)そして自身の現代的なテーマを持ったオリジナルなど、オールドタイムの王道を踏まえながらも、

今に生きる伝統音楽を志向する、今後のオールドタイムへの示唆に満ちた素晴らしい作品である。

ROU-11583 NORMAN BLAKE 『Old Ties』CD¥2,750-
Spanish Fandango/Church St. Blues/Fifty Miles of Elbow Room/Ginseng Sullivan/Uncle 他全19曲

1972年のラウンダーのソロ・デビュー作から、1990年のトニー・ライスとの共演盤まで、10枚以上のアルバムから選ばれたノーマン・ブレイクのベスト19曲集。その独特のフラットピッキング・ギター・インストから、カーター・ファミリー・ソング、そして高い評価を持つオリジナル・ソングまで、バランス良く配され、長いキャリアのベストを一望できる。ジョニー・キャッシュやボブ・ディランのサイドマンとして名を上げた彼、ジョン・ハートフォードとの伝説のエアロ・ブレイン・バンド以来、自身のルーツを見つめた活動で「仙人」然とした境地に向かう。これは、自身の内面を追い続けるような時代の、そんな姿勢が読み取れる素晴らしいコレクションである。

RB-0208 レイニー・ブルー & フレンズ 『Island』CD¥2,800-

わずれもの/風となりたや/カリブソ・ロンリー・ボーイ/海の色・風の色/古い手紙 他全12曲

大阪のフォーク・バンド、レイニー・ブルーの最新第2作は、メンバーの小島常男(12弦ギター他)の50才を期したオリジナル作品集。リード・ボーカルの森野香の透明感のある女性ボーカルを軸に、野田拓(bs,m)、根来増典(g)、沢井俊男(g,bs)のバンド・メンバーが、PPMやブラザーズ・フォーらのモダン・フォーク・アンサンブルを基調に、カリブソやブルース、カンントリーやボサ・ノバ調などをバラエティーに富んださわやかなサウンドを創る。ゲストの友人たちは、ムーンシャイナー誌のフォーク・コラムでおなじみの岩崎昌樹(m)や、稲垣千果夫とドギーズのブルーグラス等。いわゆるモダン・フォーク時代のノウハウを現在まで生かし続けている珍しいグループだと思う。重ねられた年輪にふさわしい仕上がりである。

DHN-1021 MARIA HULTEN 『光・望』CD¥2,400-

ノルディック・フォークと名付けられた北欧フォーク・シリーズの1枚。フィドル+フルート+ハーブの女性トリオ、ミュージック・クイーンズ(インスト新入荷の項参照)のフィドラー、マリア・フルテーンのソロ作は、スウェーデンのストックホルムにあるヴェス

テロース大聖堂にてライブ録音されたフォーク・ミサ。スウェーデン語の詞はベルント・ペリストレム、作曲はすべてをマリアが担当。マリア自身のフィドル音楽と独唱に神聖な混声合唱などを加えたピースフルな作品。キリスト教会音楽とスウェーデンの伝統音楽の融合である。

PH-1232 TANYA SAVORY 『Where We Live』
CD¥2,750-

Bluer/This Old Tree/Carolina/Nashville/Losing Me/County Fair/The Road Was New 他全11曲

ナッシュビルのシンガー・ソングライター、タニヤ・セイバリーの最新第3作。北部的なフォーク・センスを持ちながら、彼女の描くテーマは南部の風物。公民権運動で活躍したという牧師の父を持ち、大学卒業後の旅やサンフランシスコでの生活が彼女の音楽を形成しているのだろう。バックには前作のワイルド・ローズ人脈と共に、今作ではクリア・リンチ、ジム・ハースト&ミッシェル・レイズ人脈で聴きやすいアコースティック・カントリー・サウンドを創っている。クリアが言うように、彼女の歌はインテリジェンスでカラフルである。(歌詞付き)

フォーク&オールドタイムお勧め作品

VAN-79716 V.A. 『Songcatcher II:The Tradition That Inspired the Movie』 CD¥2,750-

以前に紹介した日本未公開映画『Songcatcher』は、アパラチアの山中へのバラッド探しというストーリー。映画で使われた曲の元ネタとなった60年代フォーク・リバイバル時代に録音されたアパラチアン・バラッドの真髄集。60年代のアメリカにはまだ残っていた文明開化以前、本物のアパラチアン・ボイスが一望できる素晴らしい作品、是非聴いてほしい。

JUBA-01 CARY FRIDLEY 『Neighbor Girl』 CD¥2,750-

若手オールドタイム・ストリングバンドとして大人気のフレイト・ホッパーズを抜け、ソロとなったケアリー・フリードリーの初ソロ作品。小柄でキュートな容姿からは想像できない迫力と、何よりも稀有なマウンテン・フィーリングにアツという間にブルーグラスとオールドタイムの双方から圧倒的な評価を得ている女性シンガー。ここではカーター・ファミリー・ソングも多く取り上げ、その稀有なマウンテン・ボイスを楽しませてくれる。彼女はお勧めだぞ!

カントリー新入荷

ROU-3179 HEATHER MYLES 『Sweet Talk and Good Lies』 CD¥2,750-

Nashville 's Gone Hollywood/Little Chapel/By the Time I get to Phoenix/Cry Me a River 他全13曲

メジャー・カントリーでは聴かれなくなった本格的な女性ホンキー・トック・カントリー・シンガー、ヘザー・マイルスの最新作。ドワイト・ヨーカムとのデュエットと、2曲の有名スタンダードのカバーを含むオリジナル中心の13曲、今秋のカントリー・ゴールドに來日するというヘザーの素晴らしいストレート・カントリー作品である。

UNI-170273 TIFT MERRITT 『Bramble Rose』
CD¥2,650-

Trouble Over Me/Virginia, No One Can Warn You/Neighborhood/Bird of Freedom/Sunday 他全11曲

話題の新人、ティフト・メリット。エミルー・ハリスやリンド・ロンシュタットの情感に近く、パツィ・クラインの古風さも漂わせるシンガー・ソングライターのデビュー。テキサス生まれの27歳、ノース・カロライナで育ち、アパラチアン・トラッドの真髄に触れたのち、ノース・カロライナ大学在学中に音楽を志してバンド活動をはじめ、その後ロサンゼルスに移ってソロ・アクトとして腕を磨いたという経歴の持ち主。2000年のマール・フェスでのクリス・オースティン・ソングライティング・コンテストで優勝して認められてのデビューだ。自身のバンドを基礎に、プロデューサーでもあるイーサン・ジョーンズのリード・ギターを加えたシンプルな音作りに、ティフトの力強いメッセージと気になる声が被さっていく。

JASMD-3530 ARTHUR "Guitar Boogie" SMITH
『Have a Little Fun』 CD¥1,980-

Chew Tabacco Rag/Big Mtn Shuffle/Lady of Spain/Mule Train/Fiddle Fiddle/Blue Boogie 他全22曲

第二次世界大戦後、敗戦国日本で、また世界で、ロカビリー・ブームが始まる前、朝鮮戦争にかけて一世を風靡したうきうきするアメリカン・ビートはブギウギだった。「ギター・ブギ」の愛称を持つアーサー・スミス(フィドラーとは別人)の絶頂期を収めたイギリス、ジャズミン・レコードの最新第3作である。インストとボーカル物を半々に収めた楽しいアルバムだ。ジャンゴを思わせる生ギター・インストや、自身のフィドルをフィーチャーしたインスト、ドン・レノと思いきバンジョーを伴った曲等々、その後のレス・ポールや

ジョー・メイフィスらに受け継がれていく、カントリーでもジャズでもない、当時のアメリカン・ポップの隙間を埋めた懐かしい音楽が22曲、満載された廉価版CDアルバムだ。

UNI-450351 DARRYL WORLEY 『I Miss My Friend』
CD¥2,650-

Tennessee River Run/Callin' Caroline/Family Tree/ow 369/Where Do You Think You're Goin'? 他全12曲

2000年のデビュー作『Hard Rain Don't Last』で一躍注目される存在となったダリル・ワーリー期待の第2作。ファミリー・バンドでのブルーグラス体験を根っこに、近頃の若手の例に洩れず、マール・ハガード、ジョージ・ジョーンズ、ドワイト・ヨ・カムらの影響を受けた正統ホンキー・トック・スタイルのディープなボーカルで人気。ブライアン・サットン、ロブ・アイクスの参加でアコースティックな味わいも。

TIM-204852 V.A. 『The History of Country & Western Music』 CD20枚組¥18,800-

CD 20枚に全400曲、超廉価ボックス・セットがドイツで発売だ。ちょうど75年前の1927年に録音されたアレン・ブラザーズ”Aint That Skippin And Flyin” 他、グレイソン&ホイッター”Train 45”、ドック・ボッグス”Country Blues”、ジミー・ロジャース”Ben Dewberrys Final Run”等、アメリカ職業音楽の最初に始まり、1951年のハンク・ウィリアムズ”Jambalaya”まで、185組の有名無名取り混ぜてのアーリー・カントリー・ミュージックの歴史大全集。ヒルビリー、オールドタイム、ウェスタン・スウィング、カウボーイ・ソング、ホンキー・トック、ブルーグラスなど何でもありの19時間に及ぶタイム・トリップ。1950年代のロカビリー出現によって、音楽が世界規模で一変する以前、これだけ勉強すれば、カントリー(=アメリカ白人系民衆)音楽の基礎知識は完璧にマスターできる...!?それにしても、すべての曲をオリジナル音源をリマスターして年代順に編集したこれだけの内容、さすがドイツ。...スーパーじゃないけど、64ページのCDサイズのブックレットがついて、これだけ貴重な音源がCD 1枚あたり940円、1曲あたり47円!!

その他、新入荷

(以下、今後紹介しない商品も含まれます)

ブルーグラス

REB-1784 PAUL WILLIAMS & VICTORY TRIO 『I'』
Meet You in the Gloryland』 CD¥2,750-

クリスタルなテナー・ボイスが身上のポール・ウィリアムスのハイ・スピリチュアルなゴスペル集。

オールドタイム

CCCD-0209 ADAM HURT 『Intrigue』 CD¥2,750-

若手オールドタイム・バンジョー・ピッカーのクロウハンマー・インスト集。

カントリー

UNI-450254 TOBY KEITH 『Unleashed』 CD¥2,650-

カントリー・チャートはもちろん、総合のビルボード200でも初登場1位を獲得したトビー・キースの最新作。

UNI-170287 LEE ANN WOMACK 『Something Worth Leaving Behind』 CD¥2,650-

前作『I Hope You Dance』(MCA-170099 CD¥2,650-)が300万枚を超える大ヒット、スーパースターの仲間入りをしたリー・アン・ウォーマックの新作。

COL-86840 DIXIE CHICKS 『Home』 CD¥2,750-

全米ティーンアイドルになった彼女たち、今回はブルーグラス・セットもあるか? ディキシー・チェックス3年ぶりのニュー・アルバム。

COL-86600 BRUCE SPRINGSTEEN 『The Rising』 CD¥2,750-

セプテンバー・イレブンスをテーマにし、世界的ヒットとなったフォーク/ロック・シンガー、ブルース・スプリングスティーンの最新作。

映像物お勧め作品

SONY-07249 JERRY GARCIA & DAVID GRISMAN 『Grateful Dawg』 VHS¥3,500(本編1時間20分)

ビル・モンローからオールド&イン・ザ・ウェイ(映像がないので小森谷信治氏の写真が主に使われる)など、ブルーグラス時代の思い出から、ガルスシア・グリスマン・バンド(初期の映像も有り)、そしてアイリッシュやオールドタイム等の強い影響など、ピーター・ローワン、パッサー・クレメンツ、ペラ・フレック、ロニー・マッカーリー他の多彩なコメントや、未発表のビデオ・クリップや、グリスマン宅で撮られた私蔵

フィルムを通じて、2人の巨匠の人間と音楽の根っこが明かされる。現在のジャムバンド・ブーム（ムーンシャイナー7月と8月号参照）に至るアメリカ20世紀ロック界のリーダーであり、同時に60年代後半以降のカウンターカルチャーの導師であったガルシア。にじみ出るジェリー・ガルシアの人柄とその音楽の間柄が鮮明に見えてくる秀作映像だ。なお、リジョン・コードの関係で、DVDは日本では視聴不可。

RVM-001V 高石ともやとザ・ナターシャ・セブン VHS¥5,238-(55分)

吉田恒星がドキュメントした初のナターシャ・セブン単独ビデオ作品。20年ぶりです3人が揃って出かけたという自分達のルーツである名田庄村でのロケから、4月の桜の湖「桜祭」のライブ、福岡町の廃校になった木造校舎でのロケ、そして6月1日の長野でのコンサートなどで収録した20曲。高石ともや、城田じゅんじ、坂庭省悟、3人合わせて164才というトリオ。ブルーグラスやカーター・ファミリーを基に自分達のオリジナルなサウンドを創り上げた彼らの「今」である。ムーンシャイナー誌8月号に制作記あり(MS-1910 ¥500-)。

吉田恒星のブルーグラス・ビデオ作品は、他に、『Bluegrass 45』(RC-01V VHS¥4,800-) 『城田じゅんじ&坂庭省悟』(SYJY-003V VHS¥4,572)がある。

GDTV-001 DON RIGSBY 『Homecoming, Bluegrass at MAC』 VHS¥3,950-

He Lifts Me/I'm Troubled/99 Years/Somehow Tonight/Old Home Place/Amazing Grace 他全14曲

家族との時間を大切に、ロンサム・リバー・バンドを脱退したドン・リグスピーのビデオ作品。自分の憧れである1970年代のニュー・サウス再現のため!J.D. クロウをゲストに、セルダムシのダドリー・コンネルとトニー&リッキーでご満悦。その他、LRBはもちろん、デブ・エバンスや、自身の信仰を通じるディ・アイザックスら、現在ブルーグラスの濃い部分が垣間見れるビデオ作品だ。現在最高のテナーシンガーと言われるドンのソロ作品『Empty Old Mail Box』(SH-3915 CD¥2,750-)と、彼の最新作『Rock County』(REB-1776 CD¥2,750-)も聴き物。

教則物新入荷

MB-99421 WAYNE ERBSEN 『Log Cabin Pioneers』 Book¥3,900-

アメリカ開拓の初期、ログ・キャビンにまつわる様々な物語やことわざ、そして曲を丁寧に、かつシン

ブルに解説した184頁の本。多くの写真やイラストと共に、アパラチアに入植した人々の生活と歴史が読み取れる。英語版だが、大きな字で、とても読みやすい。我々の音楽の文化背景を知るにはうってつけの一冊である。

MB-98623 JIM MILLS 『Bound to Ride』 Tab-Book¥1,900-

IBMA最優秀バンジョー奏者の連続受賞を重ねるジム・ミルズのアルバム『Bound to Ride』(SH-3883 CD¥2,750-)の全曲をタブ譜にした48頁のタブ譜本。バックアップも一部タブ化している部分もある。トム・アダムズと並んで、右手のパンチにかけたロック・ソリッドなストレート・ブルーグラスだ。

教則物お勧め作品

MB-99472BD BRIAN WICKLUND 『American Fiddle Method Vol.2』 CD+Book¥3,900-

Eighth of Jan./St Anne's Reel/Cuck's Nest/Ragtime Annie/Star of County Down/Forked Deer 他全27曲

ベストセラーを続けるブライアン・ウィックランドの、鈴木メソッドによる初心者向けフィドル教則本とCDのセット第2集(英語版)。「キャベツ」から一歩抜け出し、GやDやEmでの上記有名フィドル曲、次にFやBbなどのロー・ファースト・ポジション、さらに左小指を使ったオープン・ダブル・ストップ(ユニゾン)の発見まで、段階を追って丁寧に教える。最後にはコードに関する基本理論も解説。

RRHL-JG60 JOSH GRAVES 『Dobro Styling』 VHS¥7,000-

I'll Be All Smiles Tonight/Maggie Blues/Flatt Lonesome/Steel Guitar Chimes/Cuttin' Grass 他全13曲

ブルーグラス・ドブプロの創始者、ジョッシュ・グレイブスが、比較的テンポの遅い曲で様々なドブプロ・インスト・テクニックを紹介してくれる。

RRHL-JG2 JOSH GRAVES 『Dobro Breaks & Back-Up』 VHS¥6,500-

Roll in My Sweet Baby's Arms/Salty Dog Blues/Some Old Day/I Wonder Where You Are Tonight 他全15曲

こちらはフラット&スクラッグスでスタンダードになったあの曲、この曲の間奏やバックアップ集。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白

さをいかがですか)

バンジョー・ニュースレター誌 各¥500-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎月タブ譜満載、バックナンバー（探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します）もお問い合わせ下さい。

最新5月号（BNL-02/05）は、表紙とインタビューはエディ・コリンズ（タブは”Rambling Fever”）\ スコーピアン・ブリッジ紹介、今月のタブ譜はリンウッド・ランスフォード”Baby I’m Gone”他、スクラッグスは最新アルバムから”True Love Never Dies”、ベラ・フレック”Chromium Picolinate”、トム・アダムス”Kickin’ Grass”その他、初心者コーナー、メロディック・クロウハンマーなど、様々なスタイルのタブが満載。バンジョー・マニアには1冊丸ごと楽しめる情報&タブ譜誌、40頁！

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもヨロシク。

最新6月号（BU-02/06）は、アリソン・クラウス&ユニオン・ステーション、ジェリー・ダグラス、アール・スクラッグス・トリビュート・コンサート報告、IBMM新規オープン、エバレット・リリーとFMBなどの特集の他、ブルーグラスに関するあらゆる情報満載。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-

アリス・ジェラードが主宰するオールドタイム音楽専門誌の2002年夏号（OTH-0804）は、オールドタイム・リバイバルの立役者、トミー・トンブソン、フィル・ジェイミソンの”Do-Si-Do”考察、ヴォロ・ポットトロッターズ、ワークショップはバンジョーのネットワーク・リセット、その他、ニュースやレコード紹介など、非常に内容の濃いオールドタイム情報が満載の54頁。その他のバックナンバーはお問い合わせ下さい。オールドタイム・ファン必読！

月刊『ムーンシャイナー』

発行19年目、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからの購読でもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷につけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥500-

下記以外にも、アーティストや知りたい事項をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-1910 2002年8月号（通巻226号）

ジャムバンドとジャムグラス入門後編、ヨーマ・コウコネン『Blue Country Heart』、ザ・チャップマンズ、ジャズ・マンドリン・プロジェクト、ナターシャ・セブン・ビデオ制作、カーター・フォールド訪問、米国フェス・レポート他の特集と、ニュース、ブルーグラス・チャート、レコード・レビュー、ライブ&フェス情報等々です。

MS-1909 2002年7月号（通巻225号）

話題のジャムバンドとジャムグラス、北村 謙、モンタナ・マンドリン・ソサエティー来日とマンドリン・オーケストラ、投稿集「私の好きなカーター・ファミリー・ソング」、アーニー・サッカー他。

MS-1908 2002年6月号（通巻224号）

今年夏、75周年を迎える『プリストル・セッションズ』とトライ・シティ地域レポート、サム・ブッシュとオーガスタ・バレエ、フォスターとブルーグラス、カントリーとブルーグラス、グラス・ファミリー春ライブ・レポート他。

（今年の夏は猛暑だという。世の中には涼しい音楽が溢れるが、僕はやっぱり、熱い音楽が大好きだ！）

IBMA ツアー

例年の通りケンタッキー州ルイビルで行われるIBMAトレードショー、アワードショー、ファンフェス及びナッシュビルのブルーグラスシーンにお誘いしています。

基本計画は以下の通りですが出発地、滞在期間、訪問先などはBOMにご相談下さい。現地でもBOMサービスのスタッフが皆様の相談に乗ります。

10/14(水)出発 10/24(木)帰国

ご旅行費用 ¥247,000-

お問い合わせお申し込みはBOMまで

旅行費用には、往復の航空運賃/宿泊費/IBMA登録費アワードショーのチケット/関西空港/USATAX/現地での交通費が含まれております。

（一人部屋ご希望の方は別途費用がかかります）